

H29「石川65号」だより第1号

平成 29 年 4 月 11 日
白山石川営農推進協議会

新しい「石川米ブランド」を育てよう！！
名前は「ひやくまん穀」

ポイント① 播種・育苗管理

(1) 晩生品種です。栽培管理や収穫作業時期を想定し、作型を決定しましょう。

～「石川65号」播種・移植時期と出穂期、成熟期の目安～

| | 播種時期 | 移植時期 | 出穂期 | 成熟期 |
|-----|-------|------|------|------|
| 普通期 | 4/10頃 | 5/7 | 8/7 | 9/21 |
| 晩期 | 5/4頃 | 5/20 | 8/10 | 9/27 |

(2) 種子準備はコシヒカリと同様ですが、大粒のため播種量に注意して下さい。

播種量・・・乾籾145～150g/箱

(コシヒカリ 120g と比べ 20%増量)

(3) 育苗期間は一か月以内とし、老化苗の植え付けとならないようにしましょう。

●ハウス内温度や水管理、また病害対策も他品種と同様です

ポイント② 田植え・施肥

(1) 田植え

●穂数を確保するため、栽植密度は60株/坪以上とし、疎植にしない。

●早期優良茎確保を図るため、深植えにならないよう注意する。

(2) 施肥

●移植時期ごとに、専用の一発肥料を使用する。(分施肥体系はJAへご相談下さい)

●施肥量は、下記を目安として地域やほ場の地力を考慮し、増減しましょう。

施肥基準目安

コシヒカリ
窒素施肥量の
プラス3kg

| 移植時期 | 一発肥料体系(10a 当たり) | 備考 |
|---------|-----------------------|---|
| 5月上中旬 | 「石川65号専用一発」 50kg | 窒素(N)24%肥料なので、 50kg施肥すると窒素で約12kg入ります |
| 5月20日以降 | 「コシー発くんデラックス」 45kg | 窒素(N)24%肥料なので、 45kg施肥すると窒素で約11kg入ります |

●晩植では、地力窒素発現量が増加するので、過剰生育を防ぐため、標準移植に比べ、窒素量で1kg/10a 減肥する。

(3) 田植え後の水管理

●活着まではやや深水、活着期以降、初期分けつの発生を促すため浅水管理とする。